

第24回 市長と話そう会（武雄焼振興会議）

日 時：令和元年8月26日（月）

13：30～14：30

場 所：武雄市3階語らい処

参加者：武雄焼振興会議 会員7名



市民の皆様と市長が直接語り合う「市長と話そう会」第24回目は、武雄焼振興会の皆さんとの意見交換会で、多数のご意見をいただきました。以下、内容を抜粋して掲載しております。

意見交換

（参加者）

- ・武雄セラ&アートフェスの現状報告

毎年11月に開催している各窯元の展示会の前に、窯元が集まったの陶器市の開催を予定している。今後の開催を踏まえて雨の対策として、市の室内施設等で利用出来る場所はないか。

（市長）

今回のイベントは窯元の皆さん達の自主的な取り組みであり、素晴らしいと思う。白岩体育館、文化会館、市役所1階ホールを含めて検討していきたい。

（参加者）

- ・アジアベストレストラン50について

事業の進捗状況についてはどうか。自分たちに協力出来ることがあれば、手伝いたい。

（市長）

主催者と県が主体で取り組んでいる事業となっている。市でも予算確保して主催者の意向に沿った形で盛り上げていきたい。

（参加者）

- ・深海宗伝を偲ぶ会について

深海宗伝の命日に偲ぶ会を開催したい。10月20日（日）を予定している。

市からも何か助成を出来ないか。

（市長）

頑張る基金補助金や広域圏の補助金等を活用してはどうか。

(参加者)

・肥前窯業圏の状況報告について

唐津市でも行っているガチャガチャに取り組む。タケオバで取り組んでいるガチャは1回500円で、同じくらいの大きさで

(市長)

今後の焼き物の振興策として、焼き物に興味がない方に対して、きっかけづくりとしてアート等を利用するのはどうか。

また、子ども向けとして焼き物に利用する鉱石・鉱物についての学習を行っては。子どもが見に来る仕掛けなどが必要。